

皆様いかがお過ごしでしょうか？

2016年度も幕を閉じ、2017年度を迎えようとしています。ご迷惑をお掛けした側面もあった事と思いますが、ご契約の継続、新規のご契約 誠にありがとうございましたm(____)m

さて2016年度は私の育った次代のスポーツのヒーローが多くお亡くなりになりました。特に、大相撲の北の瑚親方、千代の富士親方、そしてラグビーの平尾誠二さんの三名が私にとって忘れられないヒーローでした。

横綱北の瑚の憎らしいほどの強さ、黄金の左と言われた横綱輪島との千秋楽の一番はドキドキして観たものでした。千代の富士関は何度も肩を脱臼しながら圧倒的な身体能力と猛稽古で大横綱の地位を築き上げ、土俵上での眼光の鋭さは狼のようでした。そしてミスター・ラグビー平尾誠二さん。当時「スクールウォーズ」というドラマのモデルにもなった、京都の不良高校「伏見工業高校」（今ではラグビーの名門校です）へ彼が入学し、全国優勝を果たし、同志社大学へ入学後、同大学の大学選手権三連覇、神戸製鋼へ入社後は日本選手権七連覇と正にラグビー界のスーパーヒーローでした。高校時代から卓越したリーダーシップを持ち、ラグビー日本代表の総監督も務められ、ラグビー界の至宝でした。

ご三名の方の死因は「ガン」でした。絶対死にそうにない方々でしたが、病には勝てなかったのでしょうか・・・ガンの早期の発見が出来ていれば・・・これからも各界でご活躍された方々でした。悔やまれます・・・私自身はこの1月でガン摘出後2年を迎えます。いつも言っていますが「生かされた・・・」と思います。もし、あの時「半日人間ドッグ」を受けていなければ、もしガンが見つかっていなければ、確実に私はこの世から存在を消していたことでしょう。皆様、今年はお金をかけて「人間ドッグ」へ足を運んで下さい！ ”今でしょ！”

次回発行予定平成29年5月（GW）予定です。

保険のツボ ～代理店業界の課題～

この業界の最大の課題は「教育」である。ほとんどの代理店店主が一匹狼であり、またサラリーマンという環境に馴染まなかった面々である。そうであるメンバーに「育成・教育」という言葉は無い。

従って、後継者がいない代理店、また”能力の伴わない後継者しかいない”代理店がほとんどである。行き着くところ、保険会社主導の代理店同士のM&Aや直資と呼ばれる保険会社直接資本代理店へ統合されるかしか道はない。保険代理店がサラリーマン化していく時代であろう。

反面、一匹狼の個性が失われていき、画一的な面白みのない代理店が増大する。

しかし、この状況は我々一部のプロ代理店としては大チャンスである。完全に他社との差別化を図れるチャンスである。そこには力を蓄えた代理店が自社での「育成・教育」が出来ることが、必要不可欠となる。

力とは「気づき」「学び」「知識」「分析」「対話」「伝達」「信用」「信頼」といった全ての「力」である。また保険だけではなく、幅広い視野をもち、幅広い知識を学び、そして幅広い方々に教えることが大事である。そして「謙虚」である事。ハードルは高いが、「育成・教育」に挑戦して行きたいと思う今日この頃である。

「信用」を得るのに3年かかる、「信頼」を得るのに10年かかる、しかしそれらを失うのは「一瞬」である。この事を肝に銘じておきたい。教える側にも、自分自身にも・・・

大ちゃんのこれは上手い！

「仲宗根商店（ホルモン焼き）」

正に、じゃりんこチエの世界！

やみつきホルモン！

ビールのあてに良し！ ご飯に良し！

500g → 1,000円程

大阪市此花区高見町2-12-10

阪神伝法駅から徒歩5分

三井住友あいおい生命の全国コンクールに入賞出来ました！

お陰さまで全国コンクールに入賞出来ました！

数ある大阪北支社の中で9社の中に入ることが出来ました。皆様のお陰です。ありがとうございました！

<後列の中央が大吉です>



MS&AD 三井住友海上あいおい生命 Best Agent Award

大ちゃんの独り言

映画「海賊と呼ばれた男（百田直樹著）」を見ました。主演：V6岡田准一の役者としての素晴らしさに感動しました。「永遠の0」の主演もよかったです。更に磨きがかかっているように感じました。惚れました・・・（笑）この映画は出光興産の創設者：出光佐三氏をモデルにしたもので、戦前から油（石油）の将来性を見込んだ佐三氏の生き様、特に商売での生き様を描いた作品です。終戦後、従業員を一人も解雇せず、現在の出光興産を立ち上げられた偉人です。是非、原作を読んでみて下さい。実は私もお客様から薦められて原作を読んだのですが、その後映画化される事を知り鑑賞しました。

この映画を見ながら、私の祖父の事を考えていました。以前の通信で記した事があるのですが、私の祖父は出光佐三とは逆に、戦前に石炭（炭焼き）の商いで財を成し、戦後の石油への転化が出来ずに倒産へ追い込まれた商人でした。

変化と先見性に欠けていたのかもしれませんが。大きな変化、転換期が時代には訪れるのは恒です。しかしながら、日々の日常ではなかなかその事に気が付かず、気が付いた時には「時既に遅し」という事が大半です。時には間違った変化の流れに乗ってしまい、あらぬ方向に流されてしまう事もよくある事です。

良い流れ（変化）を感じ取り、悪い流れ（変化）を排除してゆく・・・
難しいことですが、両方の流れを意識することがまず大事ではないでしょうか・・・

私の携帯電話のメールアドレスです。お問い合わせ等の際、ご活用下さい！

sunclo_daisuke.2007@softbank.ne.jp